

ちゅうなん

No.54 令和元年10月~12月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **321**社(回答率92.5%)

県南西部 120社  
県中南部 201社

今  
期  
の  
実  
績

### 業況判断D.I.は△2.5(前期比+5.9)と厳しさが残る!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△2.5と前期に比べ5.9ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△12.5(前期比+8.0)、県中南部が3.4(同+4.4)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△1.7(前期比+10.6)とマイナス値ながら回復するなか、原材料・仕入価格は16.0(同+3.5)と上昇し、収益については△5.7(同+8.1)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は7.3%。なお、設備の状況は△0.9(同+1.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足は△11.8(同+0.3)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は2.5(前期比+5.5)とプラスに転じるなか、原材料・仕入価格は17.2(同+3.1)と上昇し、収益については△2.0(同+3.5)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は10.3%。なお、設備の状況は△3.9(同+5.6)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足についても△14.0(同+1.9)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来  
期  
の  
見  
通  
し

### 予想業況判断D.I.は△9.6(今期比△7.1)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△9.6と今期に比べ7.1ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△20.5(今期比△8.0)、県中南部△3.5(同△6.9)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

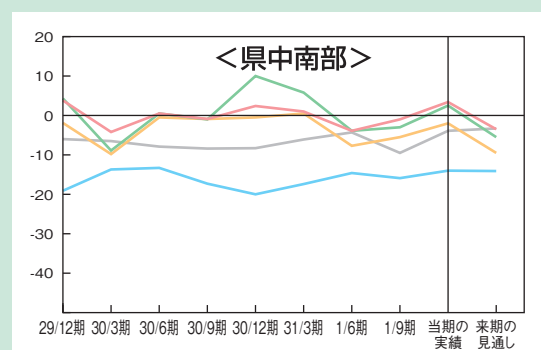
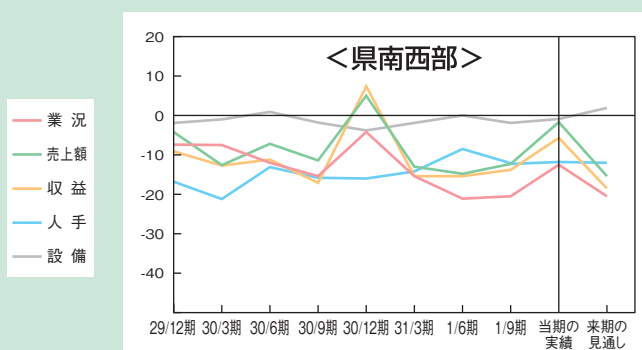
#### ■県南西部

売上額は△15.4(今期比△13.7)と低下し、収益についても△18.5(同△12.8)と低下する見通しとなり、業況は全業種で今期より後退する見通しです。

#### ■県中南部

売上額は△5.5(今期比△8.0)とマイナスに転じ、収益についても△9.5(同△7.5)と低下する見通しとなり、業況は全業種で今期より後退する見通しです。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△1.5

予想業況判断D.I.  
△6.3

回答企業 65社 (回答率91.5%)  
県南西部 25社 / 県中南部 40社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△34.6(前期比△5.0)と後退!

各D.I.は、売上額△15.4(前期比+3.1)と厳しさが続く中、収益についても△22.2(同△3.7)と低下しています。原材料・仕入価格は12.0(同+4.3)と上昇するなか、販売価格については△7.4(同△3.6)と低下しています。人手過不足は△11.5(同+4.5)と不足を示し、前期比残業時間は△4.0(同+3.7)と減少を示しています。設備の状況は11.1(同+7.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は3.8%です。

予想業況判断D.I.は△39.1(今期比△4.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△37.5(今期比△22.1)、収益についても△44.0(同△21.8)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は△4.2(同△16.2)と低下する見通しのなか、販売価格についても△4.0(同+3.4)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.0%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は20.0(前期比+17.3)と向上!

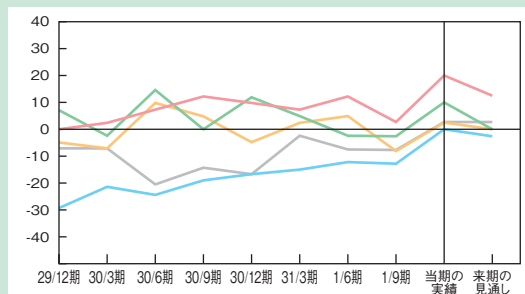
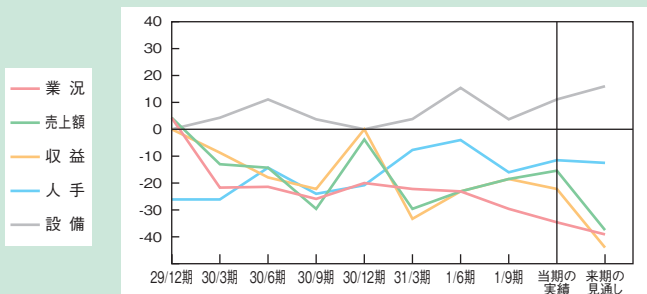
各D.I.は、売上額10.0(前期比+12.6)、収益についても2.5(同+10.6)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は5.0(同△0.1)と上昇感が残るなか、販売価格については△2.5(同△10.2)とマイナスに転じています。人手過不足は0.0(同+12.8)と適正を示すなか、前期比残業時間は△2.5(同+2.6)と減少を示しています。設備の状況は2.7(同+10.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は19.4%です。

予想業況判断D.I.は12.5(今期比△7.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△10.0)、収益についても0.0(同△2.5)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は7.5(同+2.5)と上昇し、販売価格については△2.5(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.8%です。

今期の実績

来期の見通し



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△16.0

予想業況判断D.I.  
△28.8

回答企業 77社 (回答率97.5%)  
県南西部 35社 / 県中南部 42社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△9.1(前期比+22.3)と厳しさが残る!

各D.I.は、売上額△5.9(前期比+14.7)と厳しさが残っているものの、収益については0.0(同+20.0)と回復しています。原材料・仕入価格は17.1(同△2.9)と上昇感が残り、販売価格についても8.6(同+5.7)と上昇しています。人手過不足は△11.8(同△0.4)と不足を示し、前期比残業時間は2.9(同+8.6)と増加しています。設備の状況は△5.7(同△2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.1%です。

予想業況判断D.I.は△22.6(今期比△13.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△21.2(今期比△15.3)、収益についても△8.8(同△8.8)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.8(同△5.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格についても5.9(同△2.7)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△21.4(前期比△4.3)と後退!

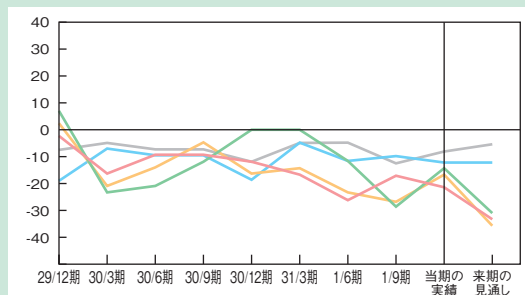
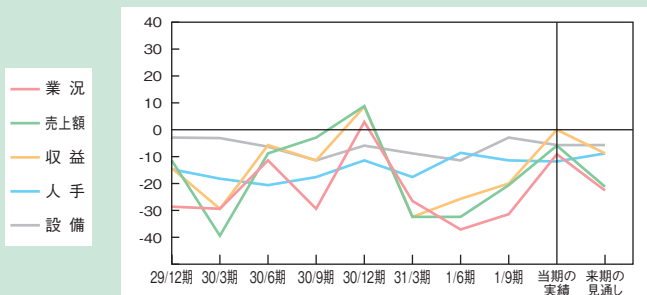
各D.I.は、売上額△14.3(前期比+14.3)、収益についても△16.7(同+10.1)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は35.7(同+6.4)と上昇するなか、販売価格については2.4(同△11.9)とプラスを維持しています。人手過不足は△12.2(同△2.4)と不足を示し、前期比残業時間は2.4(同+4.8)と増加を示しています。設備の状況は△8.1(同+4.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.3%です。

予想業況判断D.I.は△33.3(今期比△11.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△31.0(今期比△16.7)、収益についても△35.7(同△19.0)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は31.0(同△4.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△7.1(同△9.5)とマイナスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.3%です。

今期の実績

来期の見通し



# サービス業

業況判断D.I.  
△7.9

予想業況判断D.I.  
△11.5

回答企業 62社(回答率95.4%)  
県南西部 23社/県中南部 39社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△17.4(前期比△3.8)と後退!

各D.I.は、売上額△8.7(前期比+8.7)、収益について△13.0(同+4.4)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は8.7(同±0.0)と上昇感が残るなか、販売価格は△8.7(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△13.6(同△4.1)と不足を示すなか、前期比残業時間は△9.1(同△4.6)と減少しています。設備の状況は△4.5(同+5.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△23.8(今期比△6.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.7(今期比△14.0)、収益についても△31.8(同△18.8)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.8(同△3.9)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△9.1(同△0.4)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.5%です。

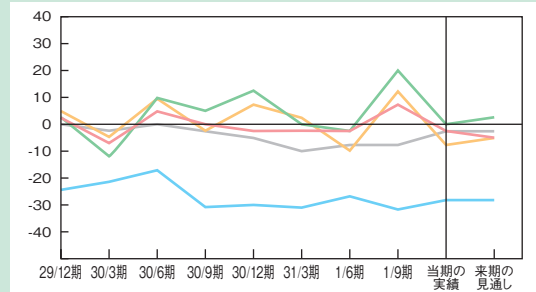
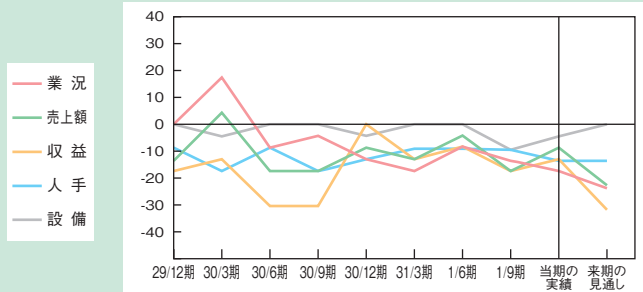
## ■県中南部

業況判断D.I.は△2.5(前期比△9.8)とマイナスに転じる!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△20.0)と低下し、収益についても△7.7(同△19.9)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は8.8(同+8.8)、販売価格についても5.4(同+2.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△28.2(同+3.5)と不足を示し、前期比残業時間は5.1(同△2.2)と増加を示しています。設備の状況は△2.6(同+5.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.8%です。

予想業況判断D.I.は△5.0(今期比△2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.6(今期比+2.6)と上昇する見通しとなるなか、収益については△5.1(同+2.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.9(同△2.9)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については5.4(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.8%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
21.9

予想業況判断D.I.  
14.5

回答企業 63社(回答率82.9%)  
県南西部 23社/県中南部 40社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は4.2(前期比+20.9)とプラスに転じる!

各D.I.は、売上額16.7(前期比+25.0)、収益についても4.2(同+20.9)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は33.3(同+16.6)と上昇するなか、販売価格については△4.2(同+0.1)と停滞しています。人手過不足は△17.4(同+0.8)と不足を示し、前期比残業時間は4.2(同+16.7)と増加を示しています。設備の状況は△4.3(同△4.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は12.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△4.3(今期比△8.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額12.5(今期比△4.2)とプラスを維持する見通しとなり、収益については0.0(同△4.2)と低下する見通しとなっています。人手過不足は△26.1(同△8.7)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合24.0%です。

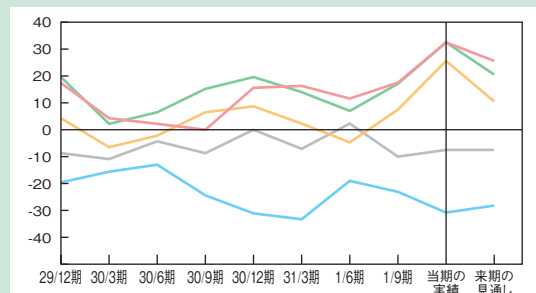
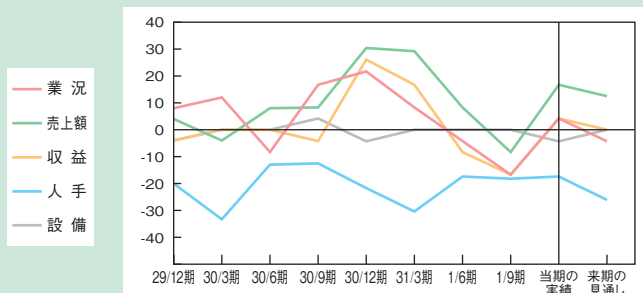
## ■県中南部

業況判断D.I.は32.5(前期比+15.0)と向上!

各D.I.は、売上額32.5(前期比+15.4)、収益についても25.6(同+18.1)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価格は25.0(△6.7)と上昇感が残るなか、販売価格については2.5(同+2.5)と上昇しています。人手過不足は△30.8(同△7.7)と不足を示し、前期比残業時間は7.7(同+5.1)と増加を示しています。設備の状況は△7.5(+2.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.9%です。

予想業況判断D.I.は25.6(今期比△6.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額20.5(今期比△12.0)についても10.5(同△15.1)と、プラスを維持する見通しとなっています。人手過不足は△28.2(同+2.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は10.5%です。



# 不動産業

業況判断D.I.  
△7.3

予想業況判断D.I.  
△12.7

回答企業 54社 (回答率96.4%)  
県南西部 14社 / 県中南部 40社

今期の実績

来期の見通し

## ■県南西部

業況判断D.I.は0.0(前期比△7.1)と後退!

各D.I.は、売上額14.3(前期比△7.1)、収益についても7.1(同△14.3)と、ともにプラスを維持しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定的に推移しています。資金繰りについては△7.1(同±0.0)と厳しさが続いています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△7.1(今期比△7.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△14.3)、収益についても△7.1(同△14.2)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定して推移する見通しです。

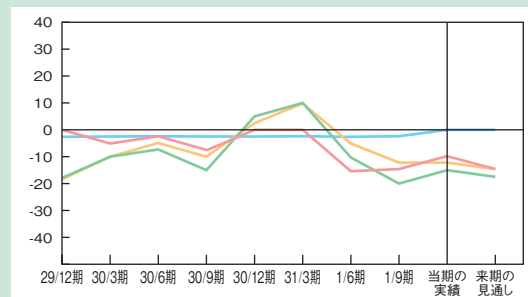
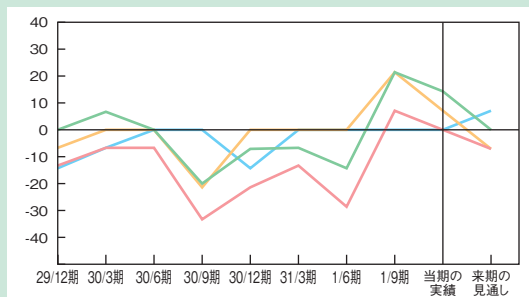
## ■県中南部

業況判断D.I.は△9.8(前期比+4.8)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△15.0(前期比+5.0)と厳しさが続き、収益についても△12.2(同±0.0)と停滞しています。仕入価格は8.3(同+8.3)と上昇し、販売価格については△2.6(同+5.3)とマイナス域に留まっています。資金繰りについては△12.2(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は0.0(同+2.4)と適正を示し、前期比残業時間については2.4(同±0.0)と増加を示しています。

予想業況判断D.I.は△14.6(今期比△4.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.5(今期比△2.5)、収益についても△14.6(同△2.4)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は2.8(同△5.5)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△2.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。



## 調査員のコメントから

- 仕入価格が上昇したが、販売価格に転嫁できないため、収益は減少。(パン製造販売業・中南部)
- ここ最近では修理よりも販売のほうが多く売上が伸びている。車種についてはスズキスペースの販売が好調。(自動車販売、修理業・南西部)
- 年末は蕎麦の需要が高まり売上増が見込まれるが、増税に伴う仕入価格の上昇により、収益は思ったよりは増加していない。(飲食店・南西部)
- 外国人労働者3名を3年契約にて雇っている。(プラスチック製造業・中南部)
- 昨年に比べ、顧客数は変わらないが、来店回数が減少している。(理容業・南西部)
- 今年終盤にかけて、都内及び京浜地区の建設需要は一段落し、売上は横ばい傾向。(エクステリア外構資材卸売業・中南部)
- 公共事業受注については採算を重視した入札を基本とし、また、町内を中心として築年数の古い家に対してのリフォーム営業を強化し、収益性を重視している。(管工事業・南西部)
- 10月の最低賃金引き上げによって収益力が低下。資金繰りが厳しい状態が続いている。(清掃業・中南部)
- 町内の相続物件については相続人が町外に居住しているケースが多く、今後も相続にからんだ物件売却の相談が増えると思われる。(不動産業・南西部)
- 人手不足により、外国人雇用を検討。(土木工事業・中南部)
- 商品在庫の販売が進むも、値下げにより収益減少。資金繰り苦しい状況。(不動産業・中南部)

## 調査の要領

- 1.調査時点 令和元年12月2日～令和元年12月6日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 県南西部ブロック | 大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区 |
| 県中南部ブロック | 平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市    |

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

|     |      |      |      |     |
|-----|------|------|------|-----|
| 増加  | やや増加 | 変わらず | やや減少 | 減少  |
| A % | B %  | C %  | D %  | E % |

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>